

⑦広島・府中・海田エリア



府中町歴史民俗資料館(府中公民館内)

府中町の「自然・あゆみ・暮らしと文化」をテーマに、昔の道具、農家、動植物ジオラマ、国史跡下岡田官衙遺跡からの出土品・復元CGなどを展示しています。



岩滝神社

明暦2年(1656年)、それぞれの集落にあった八幡宮、祇園社、新宮の3つの神社を1つにして当時の船越村一本化の象徴として岩滝山に合祀されました。



三宅家住宅

江戸時代から明治にかけての大農家。屋号は新宅屋、母屋は寛政元年(1789年)の建築。土蔵などが残され江戸時代の面影が残されています。



旧千葉家住宅

屋号は神保屋、江戸時代を通じて天下送り役、宿送り役など要職を務めました。座敷棟は広島県的重要文化財、庭は名勝に指定されています。



中野砂走の出迎えの松

参勤交代による江戸勤めを終えて藩主が広島城下に入る際、家来たちがこの付近まで出迎えたことに由来しています。昭和49年(1974年)に広島市天然記念物に指定されました。